

登録コード	L2130800	開講年度	2026				
担当教員	氏岡 真士			副担当			
授業科目	中国語学・中国文学基幹演習						
英文授業名	Chinese Linguistics & Literature: Basic Seminar						
授業タイトル	中国語学・中国文学基幹演習						
単位数	2	対象学生	2 - 4	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・2 時限
講義室	人文第 3 講義室	遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること		
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2022Lカリ, 2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】自明とされる事柄に対し、深くその根拠を問い直し新たな認識を構築できる思索力			能動的に受講することによって、人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力を身につけることができるようになる。			
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			能動的に受講することによって、人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力を身につけることができるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】			能動的に受講することによって、必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力を身につけることができるようになる。			
授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	交代で担当者が資料を作成し、それをもとにテキストを検討します。 また各自の問題意識に即して、色々な方向に考察を進め、発表する機会も設けます。 担当者以外の人も毎回、質疑応答や意見交換のかたちで授業に参加することは勿論です。						
授業計画	1．杜甫の生涯と時代背景 2．賓至（以下、作品精読） 3．恨別 4．進艇 5．野人送朱桜 6．送路六侍御入朝 7．「賓至」再考 8．「恨別」再考 9．「進艇」再考 10．「野人送朱桜」再考 11．「送路六侍御入朝」再考 12．杜詩の主題 13．杜詩の韻律 14．杜詩の修辞 15．おわりに」						
成績評価の方法	平常点（毎回の授業への参加度。「授業の概要」等参照）。						
成績評価の基準	1．先行研究の咀嚼 2．妥当かつ独自性ある見解の提示 3．積極的な参加 以上の諸点を等分し、毎回の授業における達成度の累計によって、総合的に判定します。						
事前事後学習の内容	1．上述の諸点に留意して予習し； 2．授業によって必要事項を明確に把握し； 3．それを次の予習に生かすことが、すなわち復習です。						
履修上の注意	中国語学・中国文学関係の学生は、必修。 初回の授業で、スケジュールを決めます。 あらかじめ教科書等に目を通し、分担希望箇所を決めておくこと。						
質問、相談への対応	平日の日中できるかぎり随時、歓迎します。詳しくは授業で。						
教科書	黒川洋一『杜甫詩選』（岩波文庫、700円＋税）。						
参考書	『錢注杜詩』（『錢牧齋先生箋注杜工部集』。『杜詩叢刊』等所収）。 他にも随時、紹介します。						